ソーシャル・エコロジー・プロジェクト

平成26年3月期

株主通信

平成25年4月1日～平成26年3月31日



CLOSE UP!

伊豆シャボテン公園「元祖カピバラの露天風呂」開催！

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成26年3月期 株主通信をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による各種政策の効果が下支えする中、企業収益の改善や個人消費の増加がみられるなど、景気は緩やかに回復いたしました。しかしながら、海外景気の下振れリスクや消費税率引き上げに伴う駆け込み需要後の反動等の不安材料もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは経営の効率化を推し進め、マーケティング戦略の見直し、各運営施設のブランディング、施設改善、オペレーションの改善及び内部管理体制の強化など抜本的な経営改善に引き続き取り組んでおります。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、誌面右側に掲載のグラフの通りとなり、13年ぶりの2期連続営業利益の黒字化を達成いたしました。

次期（平成27年3月期）以降も、当社グループは、より一層の社会的な信頼・信用の向上を図るべく、当社の中核事業でありますレジャー事業の更なる収益力の強化、最適な事業ポートフォリオの構築、コンプライアンスや安全管理の徹底など内部管理体制の充実を図り、引き続き一歩ずつ着実な歩みを続ける事業経営を展開してまいります。

当社子会社において未だ一社と係争を抱えてはおりますが、事業に関しては構造的赤字から脱却し「企業再生フェーズ」から「再成長フェーズ」に移行したと考えており、新たな成長戦略の策定を行い、一層の飛躍のため、全社的な改革・改善に取り組みます。

伊豆シャボテン公園グループでは、「伊豆半島最大のテーマパークづくり」や「年間入園者数200万人」を目標として、平成27年3月期を「夜間営業元年」とし夜間営業の開始、伊豆ぐらんぱる公園のフロントシステムの導入及び各公園施設の全般的な魅力向上（魅力的な運営施設への改善、イベントの拡充、物販の拡充、接遇などサービスレベルの向上、効果的な宣伝広告の実施）を重点施策として実施してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社へのご支援をお願い申し上げます。

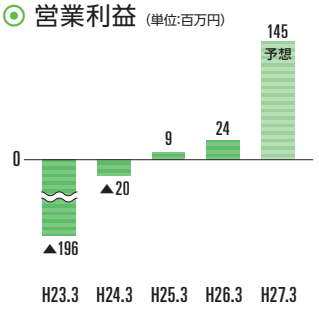
代表取締役社長
小松裕介

連結決算ハイライト

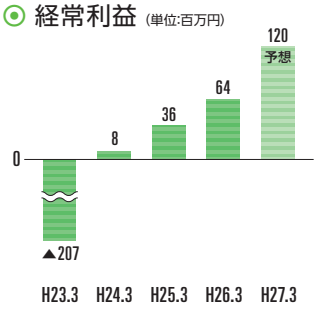
売上高（単位:百万円）



営業利益（単位:百万円）



経常利益（単位:百万円）



当期純利益（単位:百万円）



セグメント情報は中面をご覧ください

SEGMENT INFORMATION

セグメント情報

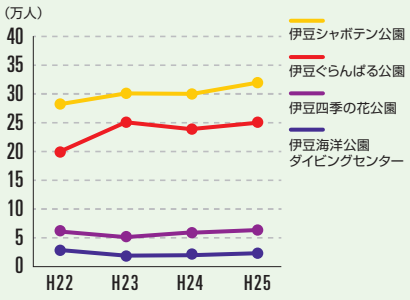
レジャー事業

売上高 2,013百万円（前期比3.1%増）　**営業利益 41百万円**（前期比75.2%増）

当期のポイント

伊豆シャボテン公園グループの「伊豆半島最大のテーマパークづくり」や「年間入園者数200万人」を目標に、各運営施設の集客数と売上確保に努め、更なる経費削減を実施した結果、前期比で増収増益を達成しました。

⊙来客者数推移





▼ 伊豆シャボテン公園グループの運営施設

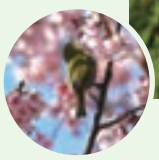


① 伊豆シャボテン公園



天然記念物指定の景勝・大室山を背景に、ピラミッド型温室で多種多様なサボテンを栽培。リスザルやクジャクなど、園内各所で自由に行動する動物たちの姿を楽しむことができます。





④ 伊豆四季の花公園

季節によって鮮やかに野を染める20,000株の菜の花や230種以上の日本原種のあじさい、豊かに咲き誇る梅や桜などの他、多くの植物も栽培。城ヶ崎海岸を背景に四季折々の花が競演します。

伊豆高原 旅の駅 ぐらんぱるぽーと



新鮮な食材を使ったお食事、名品を集めたお土産コーナー、そして海洋深層水による足湯を備えた多機能快適ステーション。地元静岡県伊東市立富戸小学校の生徒たちと共同開発した新しい食事メニューを発表しました。



③ 伊豆ぐらんぱる公園



大人から子供までわいわい楽しめるアトラクションや家族や友人とゆったり過ごせる空間をご提供。最新の水上遊具や子供向け自転車コースを新たに導入しました。

伊豆海洋公園 ダイビングセンター





大都会に近く、四季の変化に富む海を満喫したいダイバーには絶好のスポット。クリスマスカードを水中で投函し、家族・友人に送るユニークなイベントを開催しました。

次期のポイント

「伊豆シャボテン公園」「伊豆ぐらんぱる公園」「伊豆高原旅の駅ぐらんぱるぽーと」の本格的な夜間営業の開始により、資産稼働率の向上を目指します。またイベント・物販の拡充とサービスレベルの改善に努めつつ効果的な宣伝広告で訴求していきます。設備投資面では「伊豆ぐらんぱる公園」にチケット販売管理システムを導入し、業務の効率化と利便性向上を図りながら、マーケティングデータの取得を営業戦略に活かしていく考えです。

映像・音盤関連事業

売上高 127百万円（前期比19.0%増）
営業損失 9百万円（前期は営業損失11百万円）

当期のポイント

継続してCM制作受注に努め、当社グループの主力事業であるレジャー事業とシナジーのある新規事業開発（キャラクタービジネス）を実施した結果、前期比で増収となり、損失幅は縮小しました。

投資事業

当期のポイント

引き続き過去に投資した投資有価証券の売却や債権回収を図るも、新規投資による売上はありませんでした。



より詳細な情報は
当社ホームページをご覧ください。
http://www.social-eco.jp/

CLOSE UP!

伊豆シャボテン公園

1,500種類の世界中のサボテンや多肉植物と
100種類の動物が栽培・飼育されている伊豆高原のふれあい動物園。
海外でも人気が高い巨大玉サボテン「金鯱」や
カピバラ、リスザル、ワラビーやクロカンガルーなど
他ではなかなか出会えない生き物たちと身近に接することができる
「ふれあいスポット」です。

「元祖カピバラの露天風呂」

元祖! カピバラの露天風呂 since 1982

平成25年11月23日から平成26年4月6日まで 31年目の今シーズンも大好評のうちに終了しました。

名物「元祖カピバラの露天風呂」が生まれたのは、昭和57年の冬。飼育員がお湯を使って展示場の掃除をしていた時、その湯だまりにカピバラたちが集まる姿を発見したことがきっかけです。
31年目を迎えた今冬は、昨年11月に生まれた4頭の赤ちゃんカピバラも加わり、幸せそうな入浴光景で多くの来場者様を楽しませてくれました。



さまざまな関連イベントも開催!



各地の温泉や冬至のゆず湯など趣向を凝らしたカピバラの入浴

今回の「元祖カピバラの露天風呂」では、冬至の日の「ゆず湯」をはじめ変わり湯や熱川、伊東、赤沢など各地温泉の源泉をブレンドするなど、多様な趣向を凝らした入浴が行われました。



「カピバラの露天風呂」普及に向けて長崎バイオパークと協定調印

1月26日と2月16日には、当園同様にカピバラの入浴を風物詩とする長崎バイオパークとの間で、ともに普及を目指す「カピバラの露天風呂協定」を調印。「カピバラの長風呂対決」も行われました。



サボテン商品を共同で開発、園内で販売

「伊東・春日井サボテンコラボ」がスタート

愛知県春日井市の「春日井サボテンプロジェクト」との交流を発展させた「伊東・春日井サボテンコラボ」がスタートしました。園内では、共同開発したサボテン商品や食用サボテンメニューを販売・提供。同時にサボテンに関する展示や、サボテンキャラクターによるPRも展開しています。



サボテンとメキシカンポークの串焼き「サボマ」



サボテンサラダ

今後も楽しいイベントが盛りだくさん!



夏季期間 (7/19~9/30)

夜間営業を実施します!

夕方からのトワイライト入園で入園料半額

7月19日から9月30日までの間、当園では営業時間を延長し、平日は20時まで、休前日・お盆は21時までお楽しみいただけます。15時30分以降の入園料が半額となる「トワイライト入園」も適用され、大変おトクです。ライトアップされたサボテン温室や夜行性の動物たちの動きなど、昼間の光景とは異なる伊豆シャボテン公園の魅力が味わえます。ぜひお越しください。

今後のイベント情報は
ホームページよりご覧ください。

伊豆シャボテン公園 検索

http://izushaboten.com/

お得なクーポン券も
ダウンロードできます!

トップページ右端のこちらのボタンをクリック!

お得なクーポン券
通常割引券・伊豆をまるごと遊んじゃうe-チケットなどお得な情報満載です!

CORPORATE DATA

コーポレートデータ

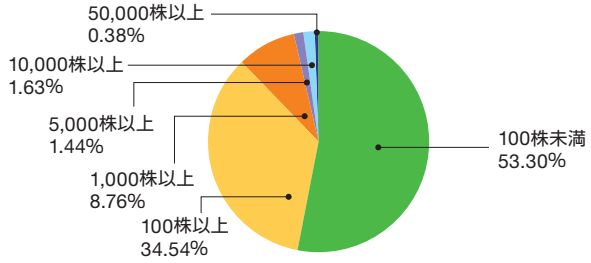
会社概要 （平成26年3月31日現在）

社名	ソーシャル・エコロジー・プロジェクト株式会社 Social Ecology Project Co.,Ltd.
設立年月日	昭和51年1月24日
本社所在地	〒107-0062 東京都港区南青山1-11-45
資本金	401百万円
従業員数	8名
主要連結子会社	株式会社サボテンパークアンドリゾート 株式会社伊豆四季の花・海洋公園 （テーマパーク等の運営） 株式会社FLACOCO （テレビCMの企画・制作）

株式情報 （平成26年3月31日現在）

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式の総数	26,477,524株 （自己株式19,013株を除く）
株主数	14,600名

所有株式数別分布状況

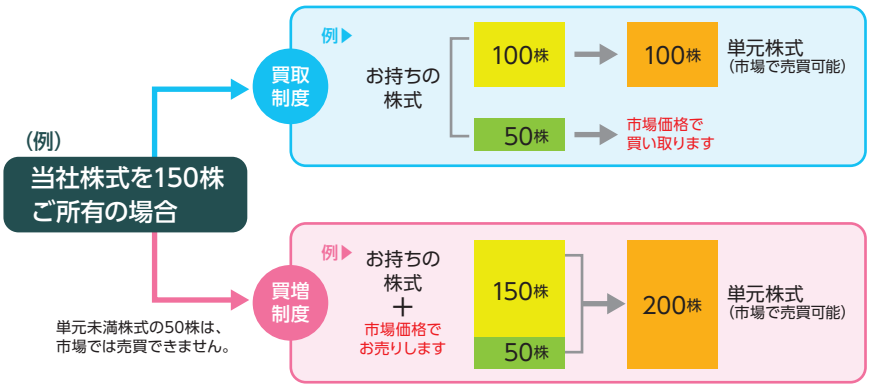


株主メモ

- ●事業年度の末日　3月31日
- ●1単元の株式数　100株
- ●上場証券取引所　東京証券取引所(ジャスダック市場)
- ●証券コード　6819(JASDAQ)
- ●監査法人　KDA監査法人
- ●公告方法　電子公告により行う（電子公告が行えない場合は日本経済新聞に掲載する）
- ●株主名簿管理人　三菱UFJ信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
- ●同事務取扱所　三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
東京都江東区東砂7-10-11

単元未満株式　買取・買増のご案内

100株（1単元）未満の株式は市場で売買することができず、株主総会において議決権行使ができない等の制約が多いのが現状です。
当社では、このようなご不便を解消するために、単元未満株式の「買取」または「買増」を当社に請求できる制度を実施していますので、是非この機会にご検討ください。



◎お問い合わせ先

証券会社等の口座で単元未満株式をご所有の場合

お取引口座のある証券会社（口座管理機関）にお問い合わせください。

特別口座でご所有の場合

三菱UFJ信託銀行株式会社
（特別口座の口座管理機関 兼 株主名簿管理人）にお問い合わせください。
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号　TEL.0120-232-711（通話料無料）
三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部

詳細は当社ホームページの「投資家の皆様へ」よりご覧ください。 http://www.social-eco.jp/ir/procedure.html

UD FONT by MORISAWA
VEGETABLE OIL INK